

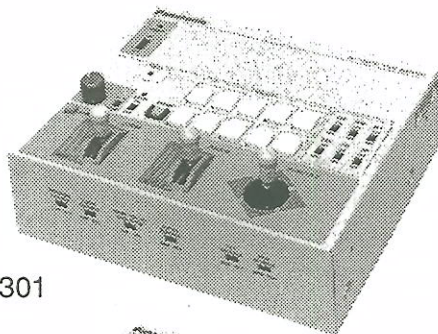
パンチルトコントロールパネル マルチパンチルトコントロールパネル

取扱説明書

品番 AW-RP301
AW-RP305

この取扱説明書と保証書をよくお読みの
うえ、正しくお使いください。そのあと
保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」
などの記入を必ず確かめ、販売店からお
受け取りください。

保証書別添付



AW-RP301



AW-RP305

もくじ

概要	2
付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
使用上のお願い	6
<hr/>	
各部の名前と働き	7
■操作面	7
■後面	14
■前面	16
回転台の設置について	18
接続のしかた	20
操作の手順	23
ラックマウント例	26
■ラックマウントのしかた	26
■後面パネルの向きの変えかた ...	27
<hr/>	
定格	28
保証とアフターサービス	裏表紙

このたびは、パンチルトコントロールパネル、マルチパンチルトコントロールパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

概 要

- 本機は、回転台(AW-PH300)をコントロールするパンチルトコントロールパネルです。パンチルトコントロールパネルAW-RP301は回転台1台を、マルチパンチルトコントロールパネルAW-RP305は回転台5台をコントロールできます。回転台1台につき、10BASE-T(UTPカテゴリ-5)ストレートケーブル1本で、回転台の各種コントロールが送受信できます。
- 本機と各回転台間は、最大500mまで延長可能です。
- 回転台のパン/チルト及びレンズのズーム/フォーカスのコントロールは、リモコンによる可変速が可能で、かつ回転台1台につき10ポイントまでのプリセットができます。
- 補助コントロール入力コネクタ(AUX CONTROL IN)により外部からパン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリス(絞り)のコントロールが可能です。

付属品をご確認ください

シール	1枚	取付ねじ	12本
ラックマウント金具	2個	M4 x 8mm	8本
連結金具	1個	M5 x 8mm	4本

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

電源コードを熱器具に 近づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードは、必ず プラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

濡れた手で電源プラグを 抜き差ししない



感電の原因となります。

禁止

電源プラグ・アダプターを確実に差し込む



差し込みが不十分ですと、発熱による火災の原因となります。

電源コードを傷つけない



禁止

重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 修理は販売店にご連絡ください。

燃えやすい物の近くに設置しない



禁止

ハロゲンランプを設置する場合は、燃えやすい物の近くに設置すると、発熱による火災の原因となります。

注意

通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり火災の原因となります。

使用上のお願い

- 電源は、専用ACアダプター-AW-PS301をご使用ください。
- 取り扱いはていねいに
落としたり、強い衝撃を与えますと故障や事故の原因になります。
- 使用温度範囲は、 -10°C ～ $+45^{\circ}\text{C}$ でお使いください。
 -10°C 以下の寒い所や、 $+45^{\circ}\text{C}$ 以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。
- ケーブルの抜き差しは電源を切って
ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。
- 屋外での使用はさけてください。
- モニター周囲より1m以上離して設置してください。
- お手入れは
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。汚れが、取れにくいときは、
うすめた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。

お願い

- ・ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- ・化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

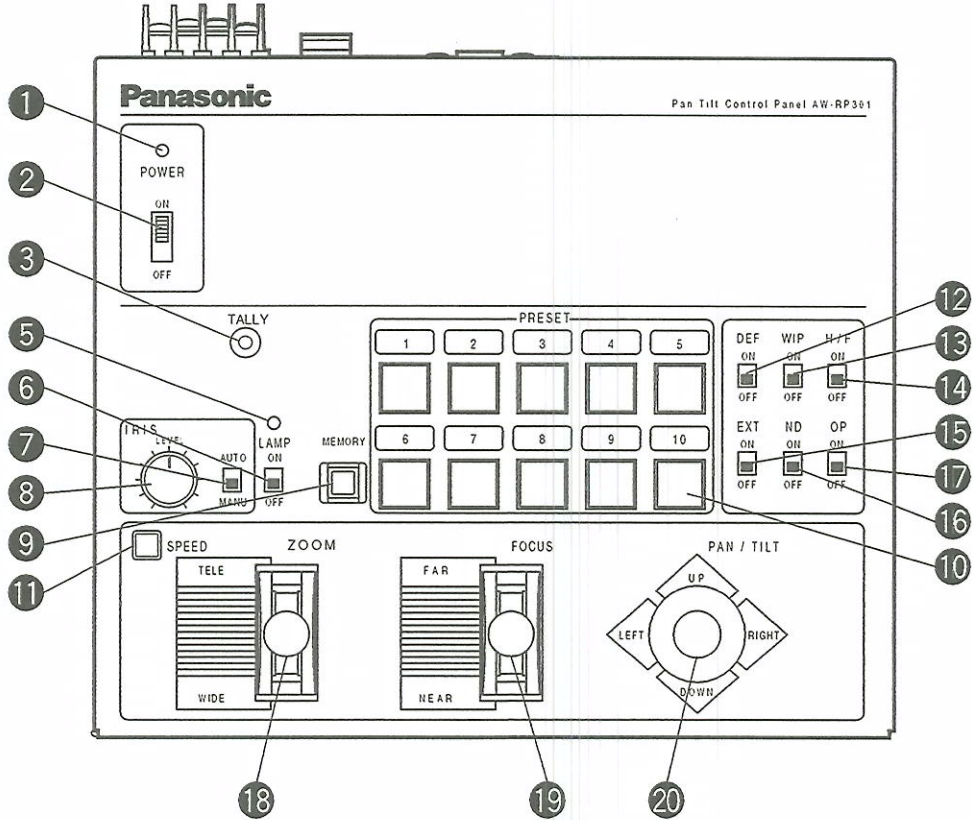
ハロゲンランプ使用時のご注意

ランプスイッチを「OFF」にしてから、電源コントロールスイッチを「OFF」にしてください。なお、ハロゲンランプ使用時に、本機のACアダプターを抜かれたり、メインブレーカを切られると、ハロゲンランプの電源は切れません。

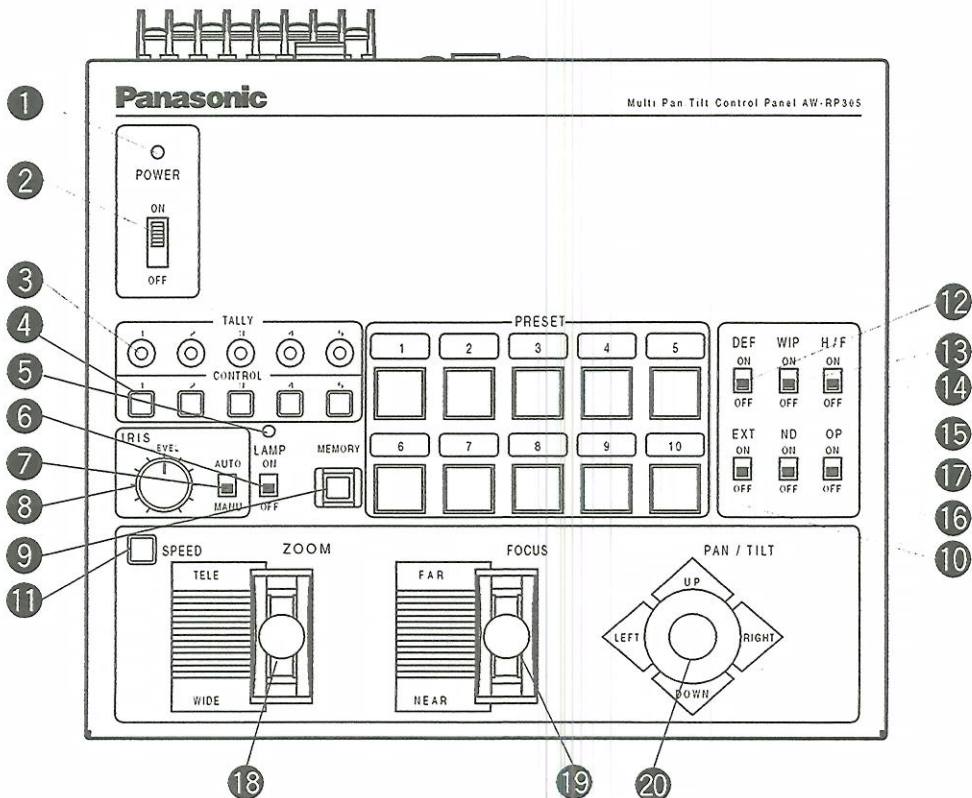
各部の名前と働き

■操作面

AW-RP301



AW-RP305



各部の名前と働き

① 電源表示LED [POWER]

電源コントロールスイッチ②が[ON]のとき、赤く点灯します。電源コントロールスイッチ②が[OFF]のときは消灯します。

② 電源コントロールスイッチ [POWER ON/OFF]

[ON]にすると、接続しているすべての回転台の電源が入ります(電源表示LED点灯)。
[OFF]にすると、すべての回転台の電源が切れます。

— ご注意 —

[OFF]にしても、回転台と本機の通信回路の電源は動作しています。すべての電源を切る場合はコンセントを抜いてください。

③ システムタリーLED [TALLY]

特殊効果装置(SEG)やビデオスイッチャーなどから、システムタリー信号入力端子②にタリー信号が入力されると、赤く点灯します。AW-RP305では、システムタリー信号入力端子②の[1]から[5]に対応した番号のLEDが赤く点灯します。

④ 回転台選択スイッチ [CONTROL] (AW-RP305のみ)

接続している回転台のなかから、操作したい回転台を選択します。[1]から[5]のスイッチを押して操作したい回転台を選択すると、そのスイッチが自照します。

— ご注意 —

回転台が接続されていない番号のスイッチを選択しても、その番号のスイッチが自照します。

⑤ ランプ表示LED [LAMP]

ランプスイッチ⑥が[ON]のとき、赤く点灯します。回転台用ACアダプター(AW-PS300)に接続したランプが切れているときは点滅します。ランプスイッチ⑥が[OFF]のとき、消灯します。

— ご注意 —

回転台用ACアダプター(AW-PS300)に接続するハロゲンランプは250W以上500W以下のものを使用してください。250W以下のランプを使用すると、ランプスイッチ⑥が[ON]のとき、ランプが切れていなくても、このLEDが点滅することがあります。

⑥ ランプスイッチ [LAMP ON/OFF]

回転台用ACアダプター(AW-PS300)のランプ用ACアウトレットに接続したハロゲンランプの点灯/消灯をコントロールします。AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択してから、このスイッチで切り換えてください。[ON]にするとハロゲンランプの電源が入ります(ランプLED点灯)。[OFF]にするとハロゲンランプの電源が切れます。

ご注意

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台用ACアダプターに接続されたハロゲンランプが点灯あるいは消灯します。

⑦ レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチ [IRIS AUTO/MANU]

レンズの絞りの調整方法を選択します。[AUTO]にするとレンズは自動絞りの状態となり、レンズに入る光の量により自動的に絞りを調整します。[MANU]にするとレンズ絞り調整ボリューム⑧でレンズの絞りをクローズからオープンまで動かすことができます。

プリセットメモリースイッチ⑨で、プリセットポジション選択スイッチ⑩にレンズの絞りをメモリーする場合は、このスイッチを[MANU]にしてください。[AUTO]のときは、レンズの絞りはメモリーされません。

ご注意

接続するカメラの機能・設定により、このスイッチによるAUTO/MANUの選択ができない場合があります。詳細は、カメラの取扱説明書をご参照ください。

⑧ レンズ絞り調整ボリューム [IRIS LEVEL]

レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチ⑦が[MANU]のとき、レンズの絞りをクローズからオープンまで動かすことができます。時計方向でレンズの絞りは開く方向に、反時計方向でレンズの絞りは閉じる方向に動きます。

レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチ⑦が[MANU]のとき、プリセットポジション選択スイッチ⑩を押しプリセットメモリーが呼び出されると、このボリュームの位置にかかわらず、レンズの絞りはプリセットメモリーした値になります。その後、このボリュームを回すと、レンズ絞りはボリュームの目盛りの値に変化します。

各部の名前と働き

ご注意

接続するカメラによっては、レンズの絞りをメモリーできないものがあります。

⑨ プリセットメモリースイッチ [MEMORY]

回転台のパン/チルトの位置, レンズのズーム/フォーカス/絞り(レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチ⑦が[MANU]時)を、回転台1台につき10ポイントまでプリセットメモリーすることができます。

プリセットメモリーをするには、はじめに回転台のパン/チルト位置, レンズのズーム, フォーカス, 絞りを設定します。次にこのスイッチを押しながら(このスイッチは黄緑色に点灯し、プリセットポジション選択スイッチ⑩は10ポジションすべてが点滅します)、プリセットポジション選択スイッチ⑩の10個のスイッチの内、プリセットしたい番号のスイッチを同時に押します。メモリーされると、プリセットポジション選択スイッチ⑩のメモリーした位置のスイッチのみが点灯します。

ご注意

接続するカメラによっては、レンズの絞りをメモリーできないものがあります。

⑩ プリセットポジション選択スイッチ [PRESET]

あらかじめメモリーしておいた、回転台1台につき10ポイントまでの、回転台のパン/チルト, レンズのズーム/フォーカス/絞りの設定を呼び出し、回転台, レンズをプリセット動作させます。

プリセットメモリーをするには、はじめに回転台のパン/チルト位置, レンズのズーム, フォーカス, 絞りを設定します。次にプリセットメモリースイッチ⑨を押しながら(プリセットメモリースイッチ⑨は黄緑色に点灯し、プリセットポジション選択スイッチ⑩は10ポジションすべてが点滅します)、プリセットポジション選択スイッチ⑩の10個のスイッチの内、プリセットしたい番号のスイッチを同時に押します。メモリーされると、プリセットポジション選択スイッチ⑩のメモリーした位置のスイッチのみが点灯します。

11 スピード切換スイッチ [SPEED]

スピード極性切換スイッチ②⑥が[LOW]のとき、このスイッチを押しながらズーム操作レバー⑱、フォーカス調整レバー⑲およびパン/チルト操作レバー⑳を操作すると、低速で動作します。スピード極性切換スイッチ②⑥が[HIGH]のとき、このスイッチを押しながらそれぞれのレバーを操作すると高速で動作します。このスイッチは押している間、自照します。

12 デフロスタスイッチ [DEF ON/OFF]

屋外回転台などのデフロスタ機能を持つ回転台に接続したとき、デフロスタのON/OFFができます。

— ご注意 —

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台のデフロスタがONあるいはOFFになります。

13 ワイパースイッチ [WIP ON/OFF]

屋外回転台などのワイパー機能を持つ回転台に接続したとき、ワイパーのON/OFFができます。

— ご注意 —

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台のワイパーがONあるいはOFFになります。

14 ヒーター/ファンスイッチ [H/F ON/OFF]

屋外回転台などのヒーター/ファン機能を持つ回転台に接続したとき、ヒーター/ファンのON/OFFができます。

— ご注意 —

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台のヒーター/ファンがONあるいはOFFになります。

各部の名前と働き

⑮ レンズエクステンダースイッチ [EXT ON/OFF]

エクステンダー機能を持つレンズに接続したとき、レンズエクステンダーのON/OFFができます。詳細はレンズおよび回転台の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台に接続したレンズのエクステンダーがONあるいはOFFになります。

⑯ NDフィルタースイッチ [ND ON/OFF]

NDフィルター機能を持つレンズに接続したとき、NDフィルターのON/OFFができます。詳細はレンズおよび回転台の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台に接続したレンズのNDフィルターがONあるいはOFFになります。

⑰ オプションスイッチ [OP ON/OFF]

回転台用ACアダプター(AW-PS300)のオプションスイッチ端子の短絡/開放をコントロールします。[ON]にするとオプションスイッチ端子を短絡し、[OFF]にすると開放にします。詳細は回転台用ACアダプターの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

AW-RP305では、回転台選択スイッチ④で回転台を選択すると同時に、このスイッチの設定により、選択後の回転台の回転台用ACアダプターのオプションスイッチ端子が短絡あるいは開放になります。

18 ズーム操作レバー [ZOOM TELE/WIDE]

レンズのズームを操作します。レバーを倒す角度によって、ズームスピードが変化します。ズーム操作レバー方向切換スイッチ②7が[NOR]のとき、レバーを[TELE]側に倒すと「望遠」側へ、[WIDE]側に倒すと「広角」側へ動きます。ズーム操作レバー方向切換スイッチ②7を[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。ズーム/フォーカス操作レバー入替スイッチ②8により、フォーカス調整レバー①9と機能を入れ替えることができます。

19 フォーカス調整レバー [FOCUS FAR/NEAR]

レンズのフォーカスを調整します。レバーを倒す角度によって、可変速コントロールが可能です。フォーカス調整レバー方向切換スイッチ②9が[NOR]のとき、レバーを[FAR]側に倒すと「遠」側へ、[NEAR]側に倒すと「近」側へ焦点が合います。フォーカス調整レバー方向切換スイッチ②9を[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。ズーム/フォーカス操作レバー入替スイッチ②8により、ズーム操作レバー①8と機能を入れ替えることができます。

20 パン/チルト操作レバー [PAN/TILT UP/DOWN/LEFT/RIGHT]

回転台のパン/チルト動作をコントロールします。レバーを倒す角度によって、可変速コントロールが可能です。チルト操作レバー方向切換スイッチ③0が[NOR]のとき、レバーを[UP]側に倒すと「上」側を、[DOWN]側に倒すと「下」側を撮影する方向へ動きます。チルト操作レバー方向切換スイッチ③0を[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。パン操作レバー方向切換スイッチ③1が[NOR]のとき、レバーを[LEFT]側に倒すと「左」側へ、[RIGHT]側に倒すと「右」側へ動きます。パン操作レバー方向切換スイッチ③1を[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。

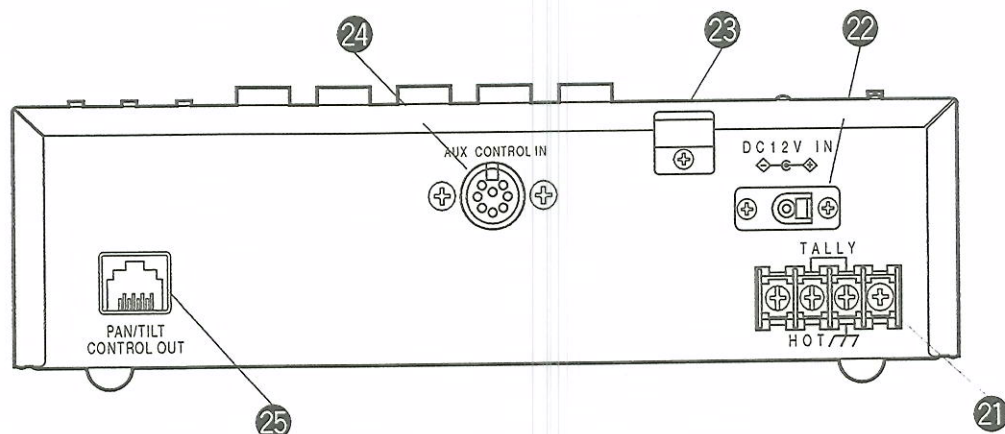
ご注意

チルト操作レバー方向切換スイッチ③1, パン操作レバー方向切換スイッチ③1により、動作方向を変える事ができますが、回転台設置時に据え置き設置か、又は吊り下げ設置かに合わせて、必ず回転台内部の設置方向設定スイッチで動作方向を切り換えてください。回転台内部の設置方向設定スイッチの切り換えを行わないと、パン/チルトの動作方向が逆転し、回転台の動作範囲の制限(リミッター)が正常にメモリーできません。切換方法等の詳細は、「回転台の設置について」(18ページ)または回転台の取扱説明書をご参照ください。

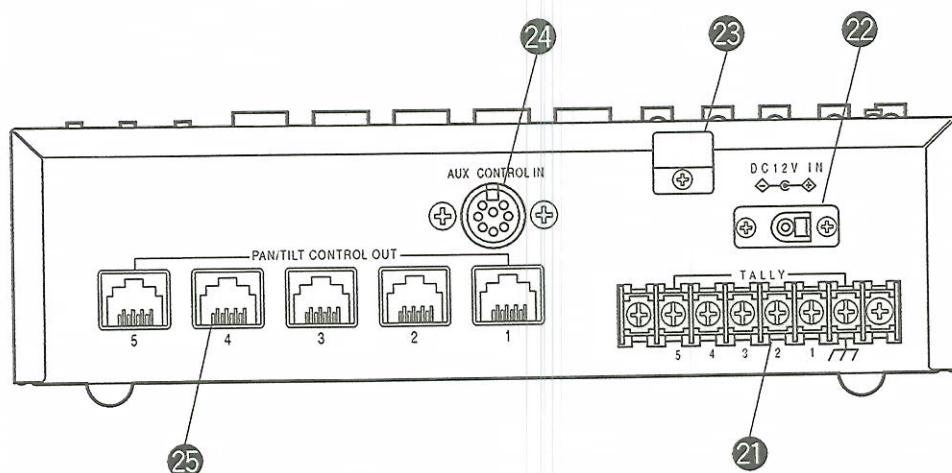
各部の名前と働き

■後面

AW-RP301



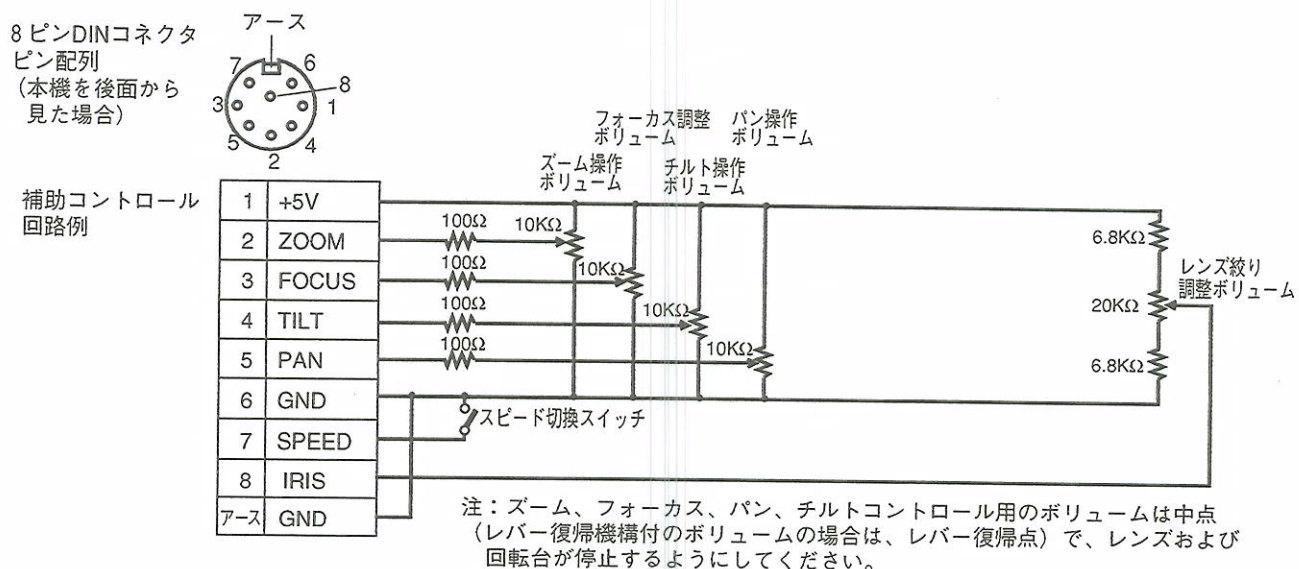
AW-RP305



- ②① システムタリー信号入力端子 [TALLY] (AW-RP301 : 2ピン端子台, AW-RP305 : 6ピン端子台)
特殊効果装置(SEG)やビデオスイッチャーなどのタリーコネクタと接続します。
AW-RP301では[HOT]端子が、AW-RP305では[1]から[5]の端子の電圧がグラウンドレベルになると、システムタリーLED③の対応するLEDおよび回転台(AW-PH300)のタリーLEDが赤く点灯します。
- ②② DC+12V入力コネクタ [DC12V IN] (DCジャック)
ACアダプター AW-PS301(別売品)を接続します。
- ②③ コードクランプ
DC+12V入力コネクタ②②に接続したACアダプター AW-PS301(別売品)のDCコードをクランプし、コード抜けを防止します。

②4 補助コントロール入力コネクタ [AUX CONTROL IN] (8ピンDINコネクタ)

本機の外部から回転台のパン/チルト、レンズのズーム、フォーカス、絞りを制御する場合に、コントロール信号を入力するコネクタです。



ご注意

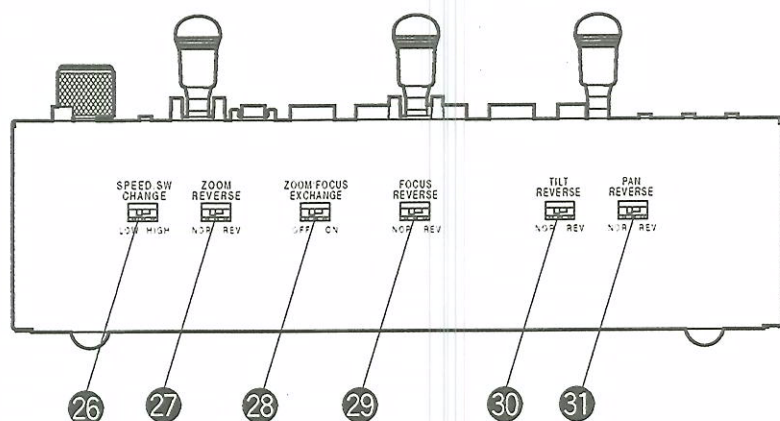
このコネクタを使って外部からコントロールを行う場合は、本機のレンズ絞り調整ボリューム⑧は中点(目盛りが真上)の位置に調整し、スピード切換スイッチ⑪、ズーム操作レバー⑬、フォーカス調整レバー⑱、パン/チルト操作レバー⑳は同時に操作しないでください。これらのボリューム、スイッチ、レバーと、外部からのコントロールを同時に使用すると誤動作する場合があります。

②5 回転台コントロール信号出力コネクタ [TO MULTI PORT HUB PAN/TILT CONTROL OUT] (RJ-45 8ピンモジュージャック)

回転台の回転台コントロール信号入力コネクタ[PAN/TILT CONTROL IN]と10BASE-Tストレートケーブルで接続します。接続するケーブルは10BASE-T(UTPがゴリ-5)相当で500mまで延長可能です。

各部の名前と働き

■前面



②⑥ スピード極性切換スイッチ [SPEED SW CHANGE LOW/HIGH]

スピード切換スイッチ①①の極性を切り換えます。このスイッチが[LOW]のとき、スピード切換スイッチ①①を押しながらズーム操作レバー①⑧、フォーカス調整レバー①⑨およびパン/チルト操作レバー①⑩を操作すると、低速で動作します。このスイッチが[HIGH]のとき、スピード切換スイッチ①①を押しながらそれぞれのレバーを操作すると、高速で動作します。

スピード極性切換はプリセットメモリースイッチ⑨を押しながらスピード切換スイッチ①①を押ししても切換えることができます。再度、この操作を行うと、元の状態に戻ります。本機を卓等に設置し、スピード極性切換スイッチ②⑥の切り換えが困難な場合はこの方法を行ってください。

②⑦ ズーム操作レバー方向切換スイッチ [ZOOM REVERSE NOR/REV]

ズーム操作レバー①⑧の動作方向を切り換えます。このスイッチが[NOR]のとき、ズーム操作レバー①⑧を[TELE]側に倒すと「望遠」側へ、[WIDE]側に倒すと「広角」側へ、レンズのズームが動きます。このスイッチを[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。

[REV]に切り換えるとパネルの表示と動作方向が合わなくなります。このときはパネルに付属のシールを貼ってください。

②⑧ ズーム/フォーカス操作レバー入替スイッチ

[ZOOM/FOCUS EXCHANGE OFF/ON]

このスイッチを[ON]にすると、ズーム操作レバー①⑧とフォーカス調整レバー①⑨の機能を入れ替えることができます。ズーム操作レバー①⑧とフォーカス調整レバー①⑨の機能の入れ替えを行わないときは、[OFF]にしてください。

[ON]に切り換えるとパネルの表示と動作方向が合わなくなります。このときはパネルに付属のシールを貼ってください。

②9 フォーカス調整レバー方向切換スイッチ [FOCUS REVERSE NOR/REV]

フォーカス調整レバー①9の動作方向を切り換えます。このスイッチが[NOR]のとき、フォーカス調整レバー①9を[FAR]側に倒すと「遠」側へ、[NEAR]側に倒すと「近」側へ、レンズの焦点が合います。このスイッチを[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。

[REV]に切り換えるとパネルの表示と動作方向が合わなくなります。このときはパネルに付属のシールを貼ってください。

③0 チルト操作レバー方向切換スイッチ [TILT REVERSE NOR/REV]

パン/チルト操作レバー②0のチルト動作の方向を切り換えます。このスイッチが[NOR]のとき、パン/チルト操作レバー②0を[UP]側に倒すと「上」側を、[DOWN]側に倒すと「下」側を撮影する方向へ回転台が動きます。このスイッチを[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。

[REV]に切り換えるとパネルの表示と動作方向が合わなくなります。このときはパネルに付属のシールを貼ってください。

③1 パン操作レバー方向切換スイッチ [PAN REVERSE NOR/REV]

パン/チルト操作レバー②0のパン動作の方向を切り換えます。このスイッチが[NOR]のとき、パン/チルト操作レバー②0を[LEFT]側に倒すと「左」側へ、[RIGHT]側に倒すと「右」側へ回転台が動きます。このスイッチを[REV]にすると、反対方向へ動作させることができます。

[REV]に切り換えるとパネルの表示と動作方向が合わなくなります。このときはパネルに付属のシールを貼ってください。

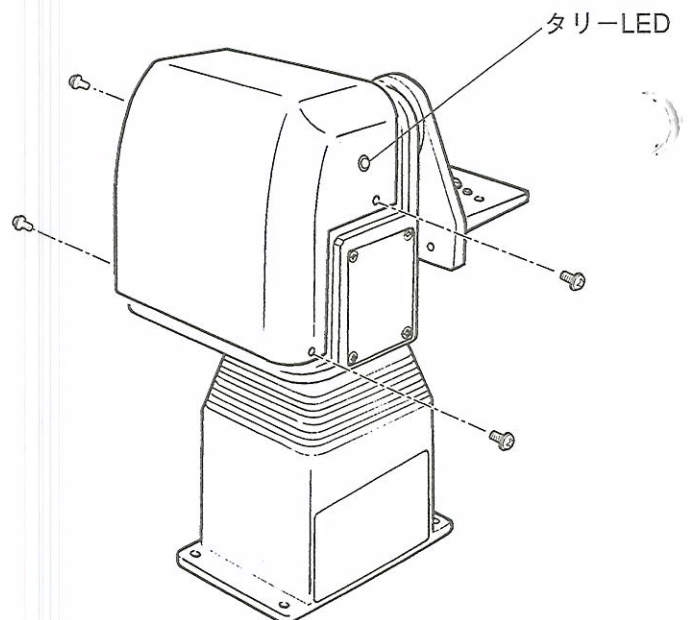
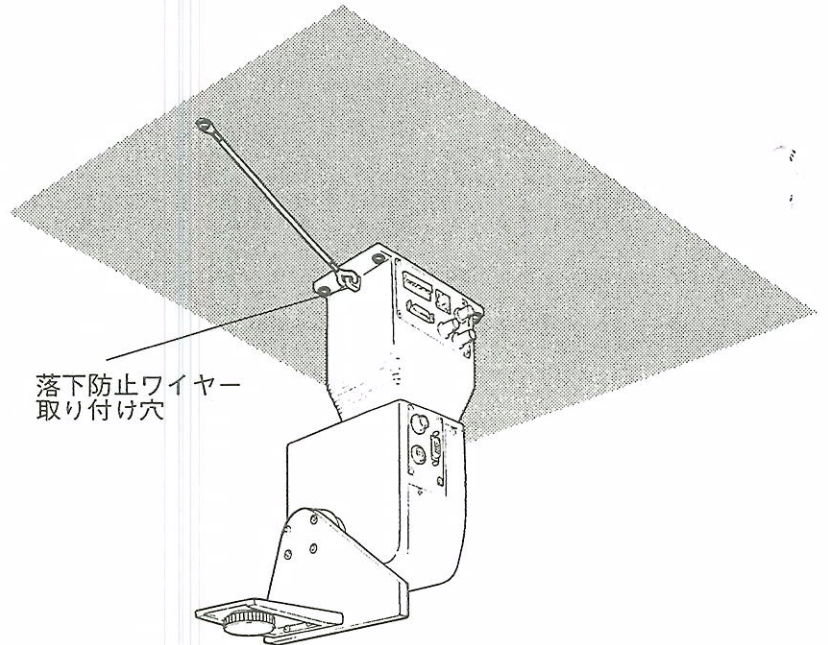
ご注意

ルト操作レバー方向切換スイッチ③0, パン操作レバー方向切換スイッチ③1により、動作方向を変える事ができますが、回転台設置時に据え置き設置か、又は吊り下げ設置かに合わせて、必ず回転台内部の設置方向設定スイッチで動作方向を切り換えてください。回転台内部の設置方向設定スイッチの切り換えを行わないと、パン/チルトの動作方向が逆転し、回転台の動作範囲の制限(リミッター)が正常にメモリーできません。切換方法等の詳細は、「回転台の設置について」(18ページ)または回転台の取扱説明書をご参照ください。

回転台の設置について

- 回転台の取扱説明書をよく読んでから設置してください。
- 回転台を取り付ける六角ボルト(M6×4個)を別途ご用意ください。取り付け場所の材質や構造、総重量を考慮し、最適な長さのボルトをご用意ください。ボルトは、平ワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットを使って確実に固定してください。締め付けが不十分だと、落下してけがや事故の原因になります。また、吊り下げ設置をする場合、回転台の落下防止ワイヤー取り付け穴にワイヤー(回転台、カメラおよびレンズに対して十分な強度のワイヤーを現地調達してください)を取り付け、天井等の丈夫な部分に確実に固定してください。
- 出荷時、回転台の内部スイッチは天井から吊り下げる設定になっています。台等の上に据え置きする場合は、必ず、あらかじめ回転台内部の設置方向設定スイッチを切り換えてください。この切り換えが正しく行われていないと、パン/チルトの動作方向が逆転し、回転台の動作範囲の制限(リミッター)が正常にメモリーできません。切換方法等の詳細は、下図または回転台の取扱説明書をご参照ください。

十分な強度のワイヤーを用意して、天井等の丈夫な部分に確実に固定してください。



● 回転台内部の設置方向設定スイッチの切り換え方

① 回転台のカバーをはずします。

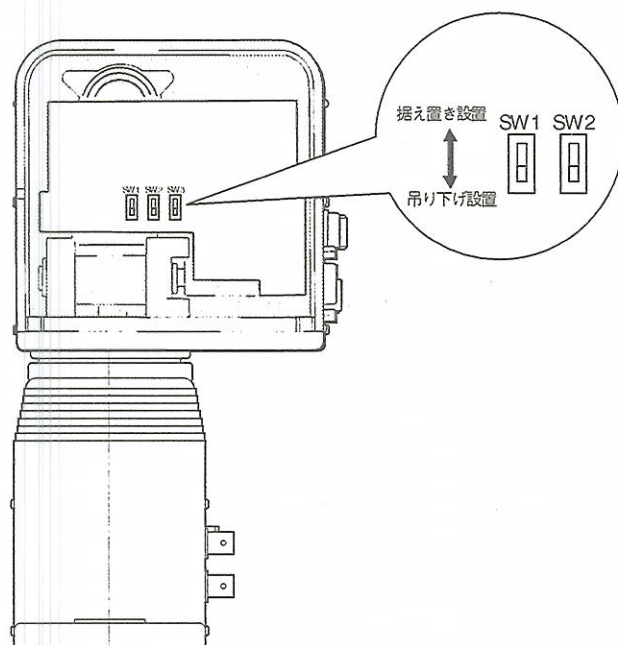
※ タリーLEDの配線にご注意ください。

② 回転台内部の設置方向設定スイッチ(SW1, SW2)を吊り下げ設置あるいは据え置き設置に合わせて切り換えます。出荷時の設定は吊り下げ設置です。

※ SW3は出荷状態から変更しないでください。変更するとコントロールパネルから操作ができなくなります。

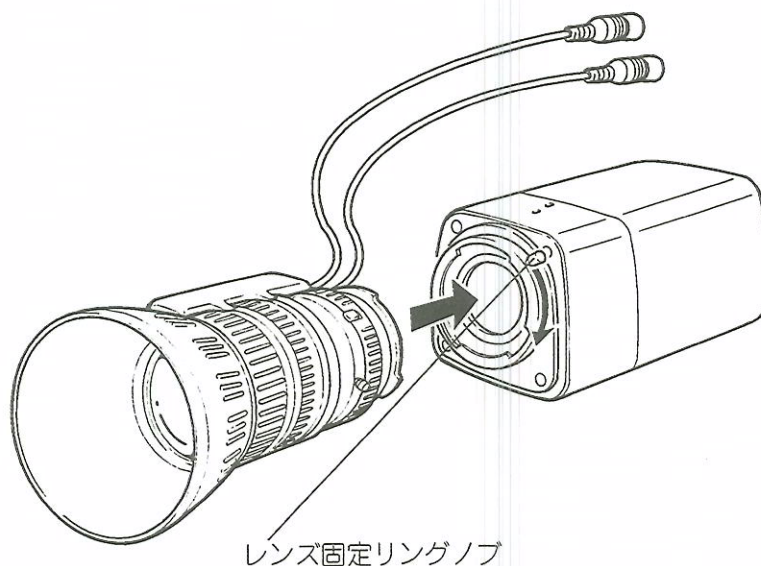
③ 回転台のカバーを元に戻します。

※ 配線線材をはさまないように、ご注意ください。



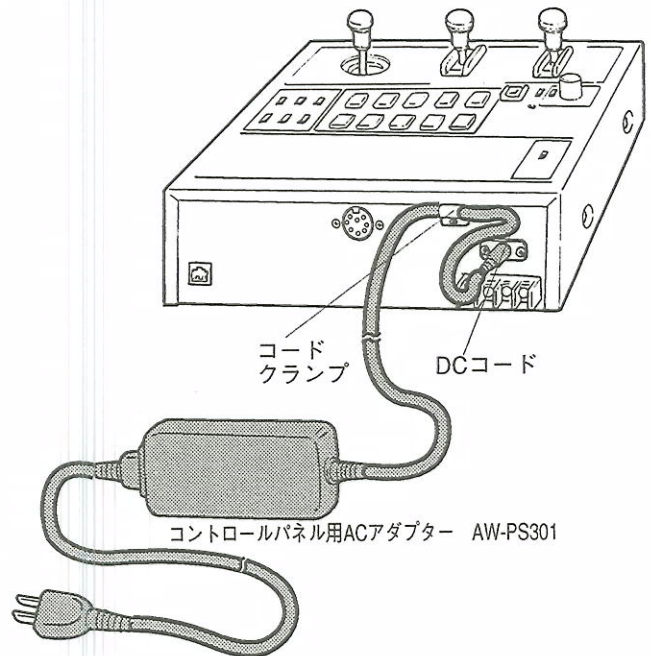
■ レンズの取り付けかた

- レンズ固定リングノブを反時計方向いっぱいまで回してください。
- レンズマウントキャップがある場合は、それを外してください。
- レンズの位置決めピンを上方向にして、レンズを取り付けてください。
- レンズ固定リングノブを時計方向に回し、確実に固定してください。

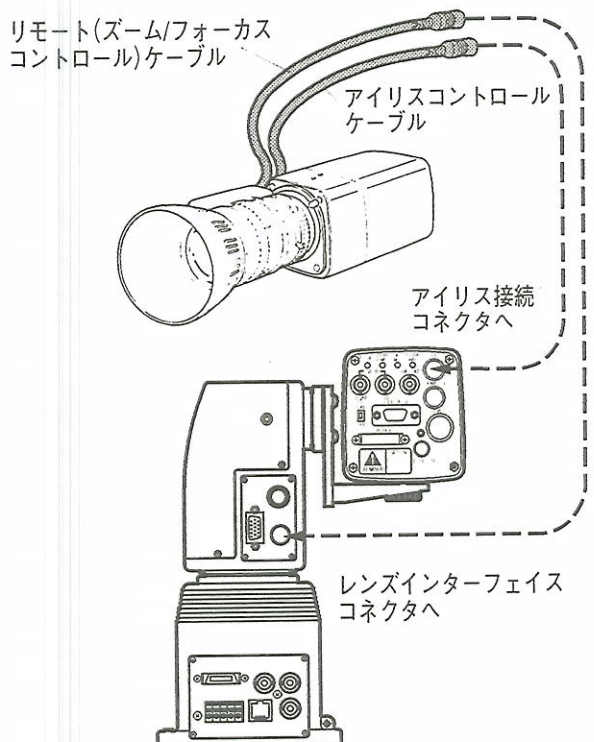


接続のしかた

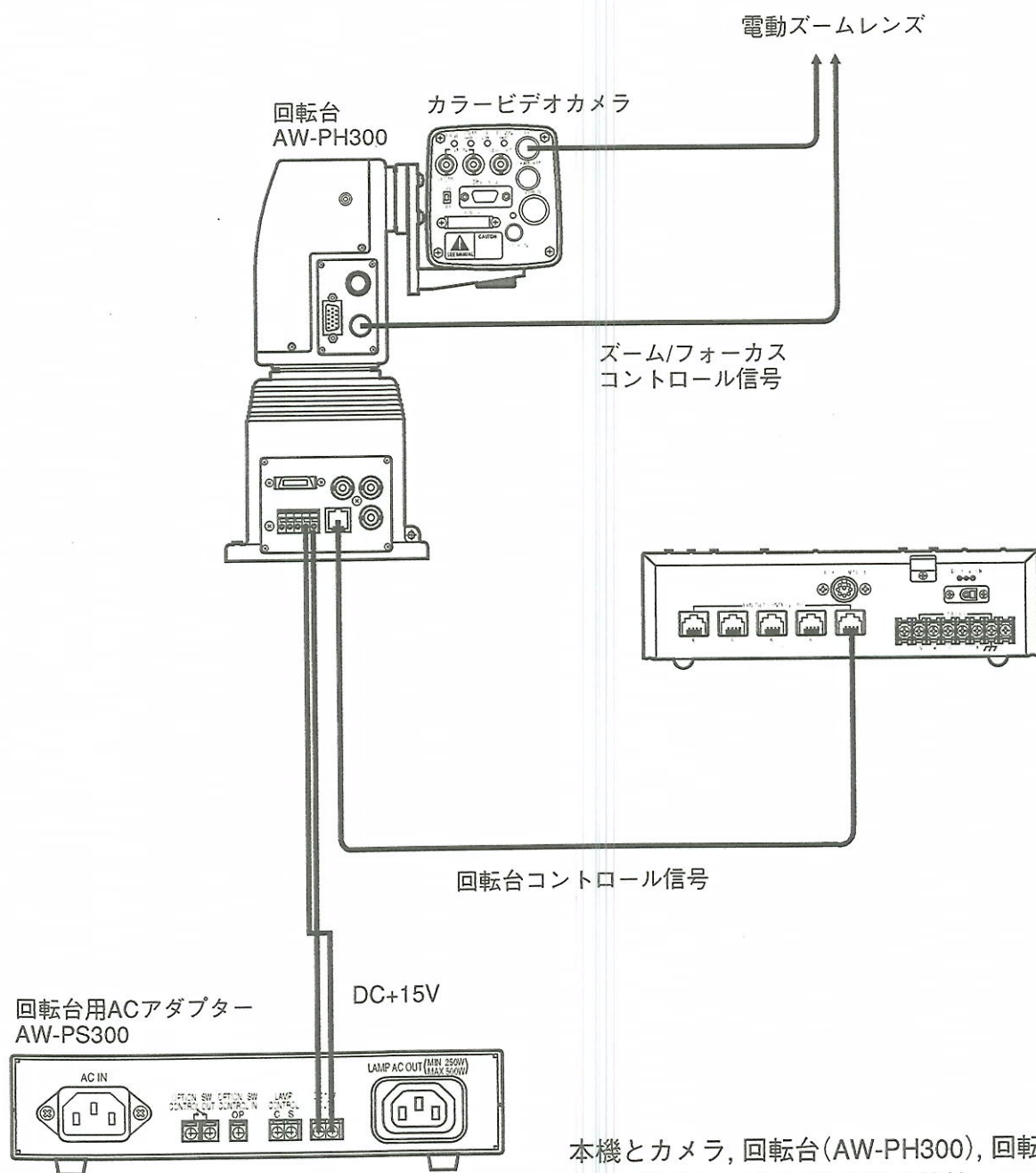
- 接続はすべての機器の電源を切った状態で行ってください。
- コントロールパネル用ACアダプターは AW-PS301(別売品)を、回転台用ACアダプターは AW-PS300(別売品)をご使用ください。
- 回転台はAW-PH300をご使用ください。
- 回転台(AW-PH300)と回転台用ACアダプター(AW-PS300)をDC電源コード(公称断面積1.25mm²以上の電気用品取締法に適合したケーブルを現地調達してください)で接続します。回転台と回転台用ACアダプターの最大延長距離は30mです。
- 本機にACアダプター(AW-PS301)を接続し、DCプラグの抜け防止のため、ACアダプターのDCコードを本機のコードクランプに留めます。



- 電動ズームレンズのアイリスコントロールケーブルをカメラに、リモート(ズーム/フォーカスコントロール)ケーブルを回転台に接続します。電動ズームレンズのリモート(ズーム/フォーカスコントロール)ケーブルをカメラに接続すると、レンズのコントロールができません。



- 本機と回転台間を、回転台1台につき10BASE-Tストレートケーブル1本(回転台コントロール信号)で接続します。最大延長距離は、回転台ごとに、10BASE-Tストレートケーブル: UTPカテゴリ-5相当使用時に500mです。
- 各機器の詳しい接続のしかたは、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

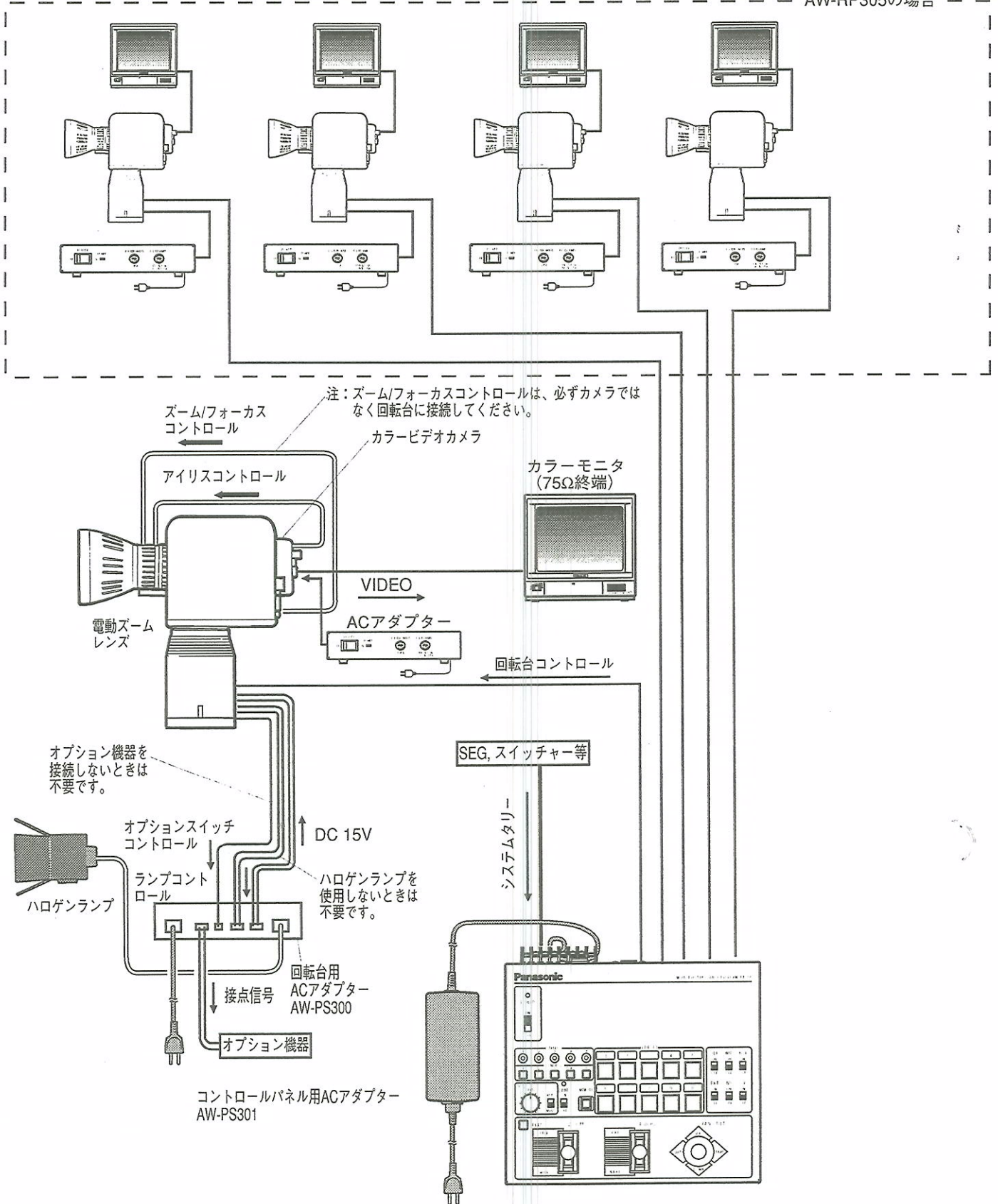


本機とカメラ, 回転台(AW-PH300), 回転台用ACアダプター(AW-PS300)の接続

接続のしかた

システム構成例

AW-RP305の場合



操作の手順

1. 電源を入れます。

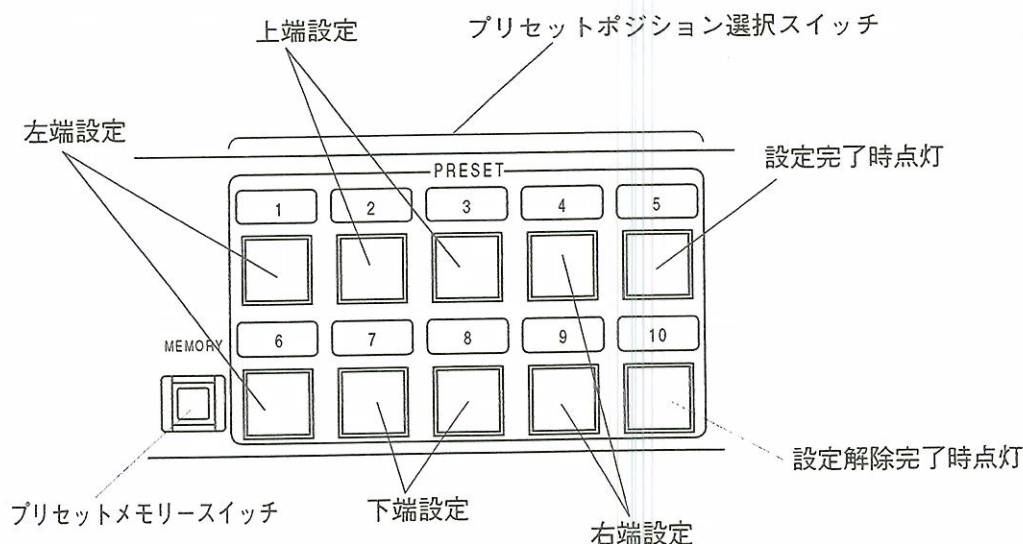
回転台用ACアダプターの電源スイッチを「ON」にしてから、本機の電源コントロールスイッチを[ON]にします。

2. 回転台の動作範囲の制限(リミッター)を設定します。

回転台周辺に障害物等がある場合、回転台の動作範囲の制限(リミッター:回転の左端,右端,上端,下端)を設定します。

ご注意

苛時、回転台の内部スイッチは天井から吊り下げる設定になっています。台等の上に据え置きする場合は、必ず、あらかじめ回転台内部の設置方向設定スイッチの切り換えを行ってください。この切替が正しく行われていないと、パン/チルトの動作方向が逆転し、回転台の動作範囲の制限(リミッター)が正常にメモリーできません。切替方法等の詳細は、「回転台の設置について」(18ページ)または回転台の取扱説明書をご参照ください。



- ① AW-RP305では、回転台選択スイッチで回転台を選択します。
- ② 左端を設定するときは、パン/チルト操作レバーで回転台を設定したい左端まで回転させ、プリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[1]ボタンと[6]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が行われるとプリセットポジション選択スイッチの[5]ボタンが点灯します。

操作の手順

設定を解除するには、再びプリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[1]ボタンと[6]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が解除されるとプリセットポジション選択スイッチの[10]ボタンが点灯します。

- ③ 右端を設定するときは、パン/チルト操作レバーで回転台を設定したい右端まで回転させ、プリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[4]ボタンと[9]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が行われるとプリセットポジション選択スイッチの[5]ボタンが点灯します。

設定を解除するには、再びプリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[4]ボタンと[9]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が解除されるとプリセットポジション選択スイッチの[10]ボタンが点灯します。

- ④ 上端を設定するときは、パン/チルト操作レバーで回転台を設定したい上端まで回転させ、プリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[2]ボタンと[3]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が行われるとプリセットポジション選択スイッチの[5]ボタンが点灯します。

設定を解除するには、再びプリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[2]ボタンと[3]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が解除されるとプリセットポジション選択スイッチの[10]ボタンが点灯します。

- ⑤ 下端を設定するときは、パン/チルト操作レバーで回転台を設定したい下端まで回転させ、プリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[7]ボタンと[8]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が行われるとプリセットポジション選択スイッチの[5]ボタンが点灯します。

設定を解除するには、再びプリセットメモリースイッチを押しながら、プリセットポジション選択スイッチの[7]ボタンと[8]ボタンを同時に5秒以上押します。設定が解除されるとプリセットポジション選択スイッチの[10]ボタンが点灯します。

- ⑥ AW-RP305では、回転台選択スイッチで回転台を切り換えて、それぞれの回転台の動作範囲の制限(リミッター)を設定します。

3. 回転台のプリセット設定をメモリーします。

- ① AW-RP305では、回転台選択スイッチで回転台を選択します。
- ② パン/チルト操作レバー、ズーム操作レバーおよびフォーカス調整レバーで撮影したい映像を映し出します。レンズの絞りをメモリーする場合は、レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチを[MANU]にし、レンズ絞り調整ボリュームを調整します。レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチが[AUTO]の場合は、レンズの絞りはメモリーされません。

ご注意

接続するカメラによっては、レンズの絞りをメモリーできないものがあります。

- ③ プリセットメモリースイッチを押しながら(プリセットメモリースイッチは点灯し、プリセットポジション選択スイッチは10ポジションすべてが点滅します)、プリセットポジション選択スイッチのプリセットしたい番号([1]から[10])のスイッチを押してメモリーします。メモリーされると、プリセットポジション選択スイッチのメモリーした位置のスイッチのみが点灯します。

ご注意

プリセットポジション選択スイッチの同じ番号のボタンに新たにメモリーすると、以前の内容は消去されます。

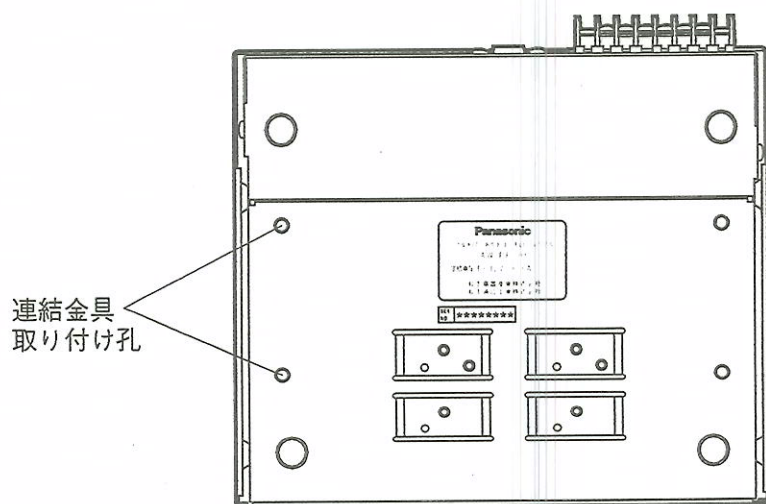
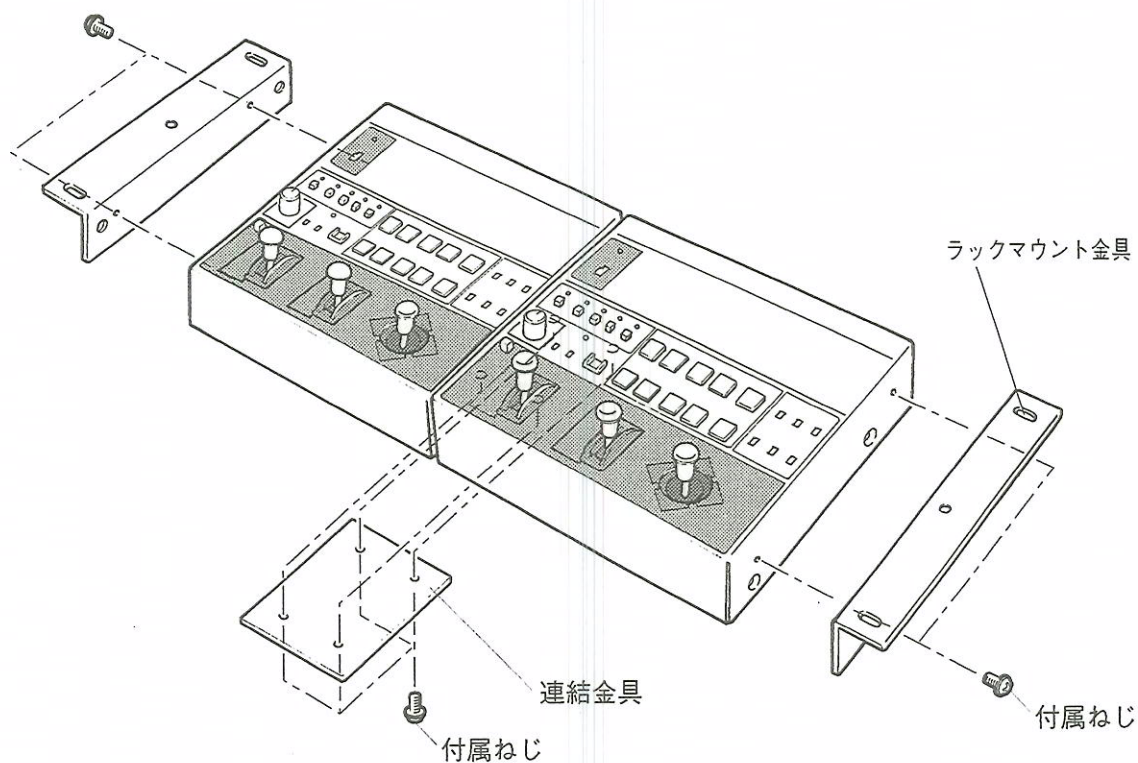
- ④ AW-RP305では、①から③を繰り返して、すべての回転台のプリセット設定をメモリーします。

4. AW-RP305では、回転台選択スイッチで操作したい回転台を選択します。プリセットポジション選択スイッチ、パン/チルト操作レバー、ズーム操作レバー、フォーカス調整レバー、レンズ絞りオート/マニュアル選択スイッチ、レンズ絞り調整ボリュームおよび各種スイッチで、回転台をコントロールします。

- * 設定内容を変更しない場合は、2., 3.の設定はあらためて行う必要はありません。

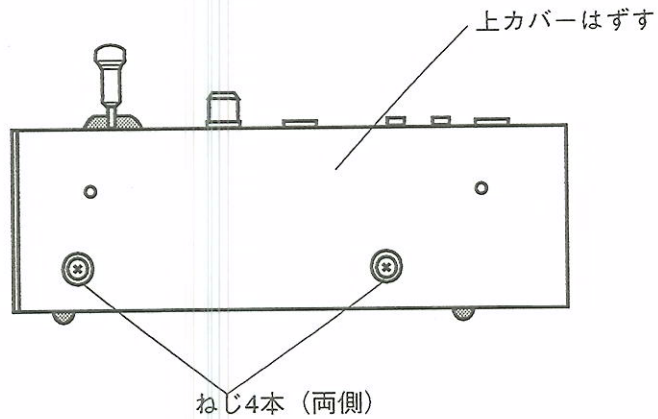
ラックマウント例

■ラックマウントのしかた

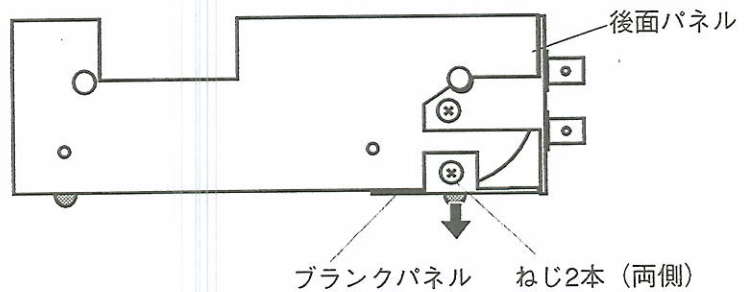


■後面パネルの向きの変えかた

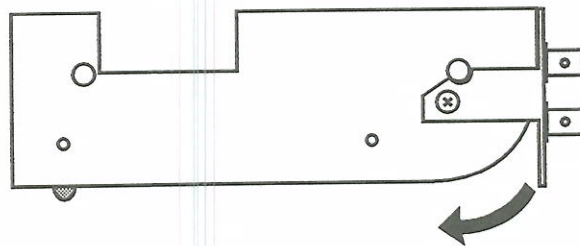
- ① 上カバー両側面のねじ4本をはずして、上カバーをはずします。



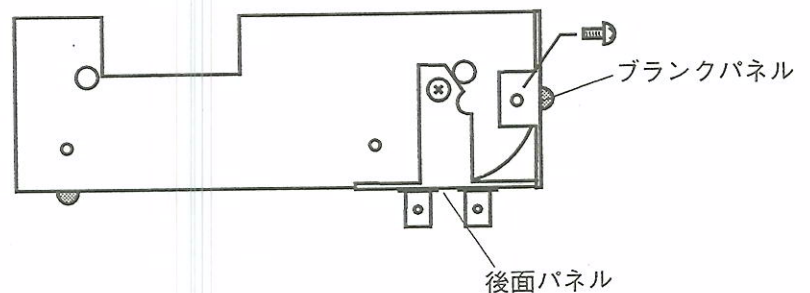
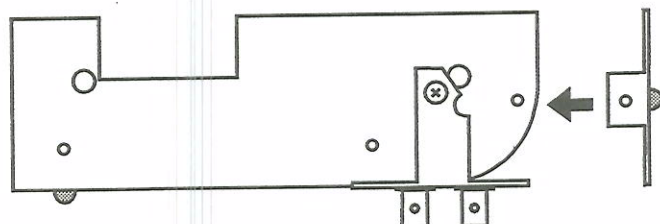
- ② ねじ2本を外してblankパネルを外します。



- ③ 後面パネルのねじをゆるめて、後面パネルを下方方向に回転させて底面側に固定します。



- ④ blankパネルを再度後面にねじで止めます。



定格

電源	DC+12V(DCジャック)
消費電力	AW-RP301 : 12V 0.3A AW-RP305 : 12V 0.5A
回転台コントロール出力	AW-RP301 : コントロール信号(RJ-45 8P モジュラー ジャック) AW-RP305 : コントロール信号×5(RJ-45 8P モジュラー ジャック)
システムタリー入力	AW-RP301 : タリー信号(2P端子台) AW-RP305 : タリー信号(6P端子台)
補助コントロール入力	コントロール信号(8P DINコネクタ)
スイッチ機能	カメラ/回転台電源コントロール、回転台選択(AW-RP30 のみ)、レンズ絞りAUTO/MANU選択、プリセット設定メモ リー、プリセット動作、デフロスタ、ワイパー、ヒーター/ ファン、レンズエクステンダー、NDフィルター、オプション、 スピード切換、スピード極性切換、ズーム操作レバー方向 切換、ズーム/フォーカス操作レバー入替、フォーカス調整 レバー方向切換、チルト操作レバー方向切換、パン操作レ バー方向切換
調整機能	レンズ絞り、ズーム、フォーカス、パン/チルト
接続ケーブル	AW-RP301 : 接続本数1本(10BASE-T ストレートケーブ ル1本) AW-RP305 : 回転台1台あたり接続本数1本(10BASE-T ストレートケーブル1本)
ケーブル最大延長距離	500m(10BASE-T ストレートケーブル: UTPカテゴリー 5相当使用時)
使用温度範囲	-10℃～+45℃
寸法	210(幅)×88(高さ)×177(奥行)
質量(重量)	約2.1kg
仕上げ	AVアイボリー塗装(マンセル7.9Y 6.8/0.8近似色)

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、パンチルトコントロールパネルの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

松下電器産業株式会社 AVC社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161